

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	水道部
部(局)長名	岡本 武

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 7	安定した経営基盤の継続（組織面）
--------	------------------

全体の達成度

B

一部達成

目指すべき方向	これからの水道システムの再構築を進めるため、組織面での経営基盤の安定を図ります。
---------	--

活動目標
強固な組織力を維持するために必要となる専門性を有した職員の育成を図るため、研修の充実や資格取得の支援を図ります。



具体的な取組実績
専門的技術や知識の向上のため部研修を12回実施し、市が主催する研修以外で日本水道協会等の外部研修に95回参加しました。法定資格の取得については、衛生管理者を1人、危険物取扱者を2人、酸素欠乏危険作業主任者を3人が取得しました。



達成目標
平成27年度職員資格取得度（取得している法定資格数/全職員数） 1.8件/人を目指します。
増大する施設の再構築事業及び技術の継承のため、技術系職員の確保を図ります。



達成状況	達成度
平成27年度職員法定資格取得度は1.6件/人となりました。	C 未達成
土木職2名、化学職1名、事務職1名の計4名の新規採用職員が配属されました。	A 達成



総合評価・総括
平成28年度に着工する「片山浄水所水処理施設更新工事」「片山浄水所・泉浄水所連絡管布設工事」をはじめ、今後予定している水道施設の再構築事業を着実に推進するため、技術職を中心に平成26年度の2名に加え、平成27年度は4名の新規採用職員が配属されました。あわせて工務室・浄水室の技術職場でグループ再編を行い、これからの事業を安定的に推進していく組織改正を行いました。また、法定資格取得度は目標をわずかに下回りましたが、平成26年度に引き続き平成27年度も日本水道協会全国総会において研究の成果を発表するなど、職員の意識は着実に向上しています。